

令和7年度 後期 副専攻履修受付のお知らせ

本学では、学部・学科の枠にとらわれず、自分の学びを広げられる副専攻（6分野 20プログラム）を設けています。この機会に、ぜひ、副専攻を履修し、自分自身の第2の強みを身に付けてください。

受付期間：9月9日（火）～26日（金）
受付場所：教務課



地域観光分野

- ・ 旅行業務取扱管理者(国内)取得プログラム
- ・ 旅行業務取扱管理者(総合)取得プログラム
- ・ 宅建士取得プログラム



ビジネス分野

- ・ 簿記3級取得プログラム
- ・ 簿記2級取得プログラム
- ・ FP技能士3級取得プログラム
- ・ FP技能士2級取得プログラム
- ・ ISO内部監査員資格取得プログラム



情報分野

- ・ MOS取得プログラム
- ・ ITパスポート取得プログラム



スポーツ分野

- ・ スポーツビジネスプログラム
- ・ スポーツトレーニングプログラム
- ・ スポーツコーチングプログラム
- ・ スポーツ健康プログラム



行政分野

- ・ スポーツ行政プログラム
- ・ 社会教育プログラム



言語・異文化分野

- ・ 語学力向上プログラム〔英語〕
- ・ 語学力向上プログラム〔中国語〕
- ・ 語学力向上プログラム〔韓国語〕
- ・ TOEICスコア向上プログラム

副専攻を履修するメリット

- ・ 興味や関心に応じて、幅広い知識・技能が身に付く。
- ・ 主専攻と掛け合わせて学びの幅が広がる。
- ・ 就職活動で「第2の強み」としてアピールできる。



2025 年度 副専攻プログラム 履修の手引き



九州共立大学
KYUSHU KYORITSU UNIVERSITY

目次

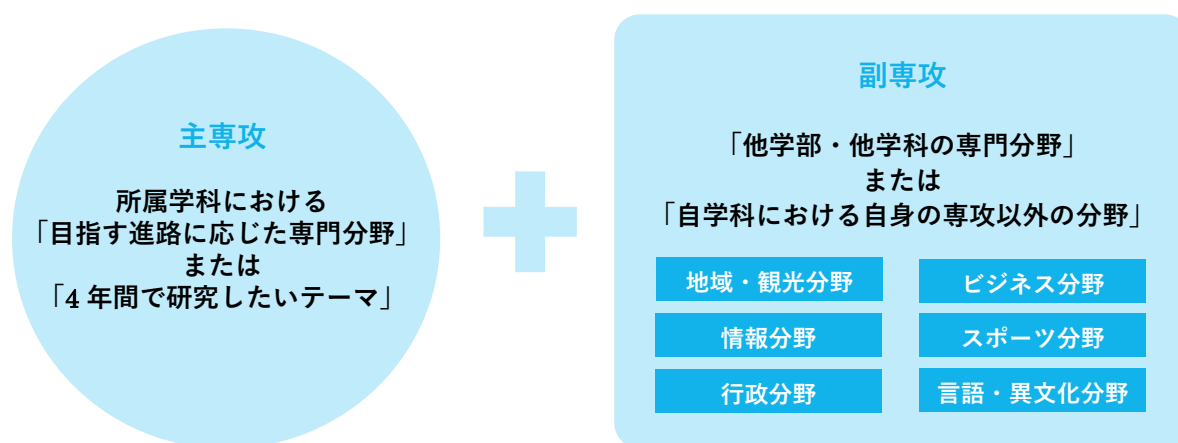
1. 九州共立大学の副専攻について	2
2. 副専攻を履修するメリット	2
3. 副専攻プログラムの一覧	3
4. 副専攻プログラムの履修等の流れについて	4
5. 各プログラムの詳細について	5
地域観光・分野	5
ビジネス分野	7
情報分野	9
スポーツ分野	10
行政分野	12
言語・異文化分野	13

1. 九州共立大学の副専攻について

副専攻とは、主専攻の学び以外に学生の多様な関心や目的に応じて、様々な分野の知識・技能を体系的に幅広く学修することができる制度です。

本学における主専攻は、所属学科における「目指す進路に応じた専門分野」または「4年間で研究したいテーマ」としてしています。そのうえで、副専攻は、「他学部・他学科の専門分野」または「自学科における自身の専攻以外の分野」として、主専攻の知識・技能を補強する幅広い知識や、第2の強みを身に付けることができます。その学びは、学部・学科を制限せず幅広い6分野（地域・観光分野、ビジネス分野、情報分野、スポーツ分野、行政分野、言語・異文化分野）から、多種多様な20のプログラムによって構成されています。

学部・学科の枠にとらわれず、自分の学びを拡げられるこの機会に、ぜひ、副専攻プログラムを履修してください。各プログラムが指定している科目の単位を全て取得した場合は、所定の手続きを経て「副専攻修了証」を授与します。



2. 副専攻を履修するメリット

近年の産業界においては、新規事業の開発や国際化への進展の中で、高度な専門知識を持ちつつ多角的な見方のできる能力と、業務の専門化に対応できる幅広い知識・技能を有した人材が求められています。このため、分野を越えた専門知識の組み合わせが必要とされる時代であり、専門教育においても従来の専攻を越えた幅広く、かつ深いレベルでの教育が求められています。

本学の副専攻プログラムは、経済学部とスポーツ学部の特色ある分野を幅広く学べるため、以下のようなメリットがあります。主専攻および副専攻のプログラムで学んだ高度な専門知識やスキルを活かし、社会における様々な分野で活躍することができます。

- ・興味や関心に応じて、幅広い知識・技能が得られます。
- ・副専攻による学びを通じて、主専攻の学びの視点を広げることができます。
- ・就職活動において、副専攻で幅広い知識・技能を身に付けたことをアピールできます。

3. 副専攻プログラムの一覧

分野		副専攻プログラム	科目数	履修申込可能学年
地域・観光分野		旅行業務取扱管理者（国内）取得プログラム	4	1年次
		旅行業務取扱管理者（総合）取得プログラム	6	1年次
		宅建士取得プログラム	4	2年次
ビジネス分野		簿記3級取得プログラム	3	1年次
		簿記2級取得プログラム	4	2年次
		FP技能士3級取得プログラム	2	1年次
		FP技能士2級取得プログラム	2	2年次
		ISO内部監査員資格取得プログラム	3	2年次
情報分野		マイクロソフト オフィス スペシャリスト（MOS）取得プログラム	4	2年次
		ITパスポート取得プログラム	4	1年次
スポーツ分野		スポーツビジネスプログラム	5	2年次
		スポーツトレーニングプログラム	4	1年次
		スポーツコーチングプログラム	5	1年次
		スポーツ健康プログラム	4	1年次
行政分野		スポーツ行政プログラム	4	1年次
		社会教育プログラム	7	2年次
言語・異文化分野		語学力向上プログラム〔英語〕	4	1年次
		語学力向上プログラム〔中国語〕	5	1年次
		語学力向上プログラム〔韓国語〕	5	1年次
		TOEICスコア向上プログラム	4	2年次

4. 副専攻プログラムの履修等の流れについて

①副専攻の手引きの確認および履修条件

副専攻の履修を希望する場合は、先ず教務課を訪ねてください。教務課において、本冊子を配布していますので、手引きをしっかりと確認してください。

〔履修可能な時期〕

副専攻は、各学期始め（前期：履修登録期間、後期：授業前の履修修正期間）に履修の手続きが可能です。

〔履修可能な学年〕

履修申請が可能な学年については、原則、各プログラムが指定している〈履修申込可能学年〉です。この学年に達していない場合は、副専攻の履修申請はできません。

〔履修可能なプログラム数〕

原則 1 プログラムの申請を推奨するが、希望があれば、複数プログラムの申請を認めます。



②副専攻プログラムの履修手続き

副専攻の履修希望者は、「様式 1：副専攻プログラム履修願」および「様式 2：副専攻プログラム学修レポート」を教務課へ提出してください。副専攻プログラムの科目は、所属学科（自学科）の科目と、他学部・他学科の科目で構成されています。これらの履修登録の方法は異なりますので、以下をしっかりと確認したうえで履修手続きを行ってください。

〔自学科の科目〕

通常の履修登録と同様、UNIPA で履修登録してください。

〔他学部・他学科の科目〕

「様式 3：副専攻プログラム 科目履修届（他学部・他学科科目）」を教務課へ提出してください。履修登録は、教務課で行います。また、プログラムによっては、年次を跨ぐ他学部・他学科の科目もあるため、該当科目がある場合は、毎年 4 月の履修登録期間に「様式 3：副専攻プログラム 科目履修届（他学部・他学科科目）」を教務課へ提出してください。

※副専攻プログラムの科目は、履修できる単位数の上限に含まれますので注意してください。



③授業の受講・単位の認定

履修した科目の授業を受講してください。他学部・他学科の科目の履修が UNIPA へ反映されるのは、各期において履修が確定される履修修正期間後です。このため、第 1 回目の授業の際には、必ず担当教員へ学籍番号・氏名および副専攻を履修していることを申し出てください。また、副専攻プログラムで修得した単位の認定先について、自学科の科目は、従来の科目の認定区分で単位認定されます。他学部・他学科の科目については、卒業に要する単位として最高 18 単位までを、自由選択科目に算入されます。



④副専攻修了証の発行

修了証の発行は、教務課を訪ね、「様式 4：副専攻プログラム修了証発行願」および「成績通知書」などを提出します。具体的な手続き方法については、教務課で確認してください。

5. 各プログラムの詳細について



地域観光・分野

旅行業務取扱管理者（国内）取得プログラム					
内容	本プログラムでは、国内旅行業務取扱管理者（国家資格）の取得を目指します。この資格は、旅行者のニーズに合った旅行を提供するため、国内旅行の企画、セールス、および添乗までを総合的にプロデュースすることができます。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●観光業界に興味がある人 ●旅行商品の企画や運営に携わりたい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位	履修申込 可能学年	
観光地理（国内）	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 前	2	8	1 年次
旅行業務取扱管理者演習Ⅰ（旅行業法）	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 前	2		
旅行業務取扱管理者演習Ⅱ（約款）	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 前	2		
旅行業務取扱管理者演習Ⅲ（国内旅行実務）	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 前	2		

旅行業務取扱管理者（総合）取得プログラム					
内容	本プログラムでは、総合旅行業務取扱管理者（国家資格）の取得を目指します。この資格は、旅行者のニーズに合った旅行を提供するため、国内旅行および海外旅行の両方の企画やセールス添乗までを総合的にプロデュースすることができます。 なお、「観光地理（海外）」および「旅行業務取扱管理者演習Ⅳ（海外旅行実務）」以外の科目は、国内旅行業務取扱管理者と同様の科目となります。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●旅行業界で幹部やリーダーになりたい人 ●旅行業界のトレンドや市場の変化に敏感な人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位	履修申込 可能学年	
観光地理（国内）	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 前	2	12	1 年次
旅行業務取扱管理者演習Ⅰ（旅行業法）	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 前	2		
旅行業務取扱管理者演習Ⅱ（約款）	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 前	2		
旅行業務取扱管理者演習Ⅲ（国内旅行実務）	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 前	2		
観光地理（海外）	地域創造学科[専門教育科目]	1 前	2		
旅行業務取扱管理者演習Ⅳ（海外旅行実務）	地域創造学科[専門教育科目]	1 前	2		

宅建士取得プログラム					
内容	本プログラムでは、宅地建物取引士(国家資格)の取得を目指します。この資格は、公正で円滑な不動産取引を行う専門家として、不動産の売買・賃貸・仲介、価値査定、法律に基づいたコンサルティングなどを行うことができます。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●不動産業界に興味がある人 ●不動産売買や賃貸等の取引に携わりたい人 ●行政機関や金融機関、不動産関連会社に就職したい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
宅建演習Ⅰ	地域創造学科[専門教育科目]	2前	2	8	2年次
宅建演習Ⅱ	地域創造学科[専門教育科目]	2前	2		
宅建演習Ⅲ	地域創造学科[専門教育科目]	2前	2		
宅建演習Ⅳ	地域創造学科[専門教育科目]	2前	2		



ビジネス分野

簿記 3 級取得プログラム					
内容	本プログラムでは、日商簿記検定 3 級の取得を目指します。この資格は、初級レベルの資格であり、基本的な簿記の知識・技能（会計の知識、仕訳と帳簿の作成、財務諸表）を持つことを証明できます。また、会計部門をはじめ、ビジネス全般に役立つ資格です。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●会計や簿記に興味がある人 ●経理業務に携わりたい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
簿記入門	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 前	2	6	1 年次
簿記 3 級演習 I	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 後	2		
簿記 3 級演習 II	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 後	2		

簿記 2 級取得プログラム					
内容	本プログラムでは、日商簿記検定 2 級の取得を目指します。この資格は、会計や簿記に関する高度な知識・技能（会計の理論、仕訳の作成と帳簿管理、財務諸表の作成、会計処理と税務）を持つことを証明できます。また、会計部門をはじめ、ビジネス全般に役立つ資格です。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●簿記 3 級を修得済の人 ●経理や財務に興味がある人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
中級簿記	経済・経営学科[専門教育科目]	2 前	2	8	2 年
上級簿記	経済・経営学科[専門教育科目]	2 後	2		
簿記 2 級演習 I	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	2 前	2		
簿記 2 級演習 II	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	2 後	2		

FP 技能士 3 級取得プログラム					
内容	本プログラムでは、ファイナンシャルプランニング技能士 3 級（国家資格）の取得を目指します。この資格は、個人の財務計画に関する基礎的な知識・技能を持つことを証明できます。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●個人の財務管理に興味がある人 ●金融・保険・不動産等の業界に就職したい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
FP3 級演習Ⅰ	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 後	2	4	1 年次
FP3 級演習Ⅱ	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 後	2		

FP 技能士 2 級取得プログラム					
内容	本プログラムでは、ファイナンシャルプランニング技能士 2 級（国家資格）の取得を目指します。この資格は、法人の財務計画等に関する高度な知識・技能を持つことを証明できます。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●企業の経営管理に興味がある人 ●金融・保健・不動産等の業界に就職したい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
FP2 級演習Ⅰ	経済・経営学科[専門教育科目]	2 前	2	4	2 年次
FP2 級演習Ⅱ	経済・経営学科[専門教育科目]	2 後	2		

ISO 内部監査員資格取得プログラム					
内容	本プログラムでは、企業等の組織において、内部統制やリスク管理の評価を行うことができる内部監査員に必要な、ISO 内部監査員「環境マネジメント」および「品質マネジメント」の取得を目指します。				
こんな人におすすめ	●企業等の品質管理や環境管理に興味がある人				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
環境のビジネス	経済・経営学科[専門教育科目]	2 前	2	6	2 年
ISO 内部監査員（環境マネジメント）	経済・経営学科[専門教育科目]	2 集中	2		
ISO 内部監査員（品質マネジメント）	経済・経営学科[専門教育科目]	2 集中	2		



情報分野

マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS) 取得プログラム					
内容	本プログラムでは、マイクロソフトオフィススペシャリスト (MOS) の取得を目指します。この資格は、マイクロソフトが提供する Microsoft Office 製品 (Word, Excel, PowerPoint など) の利用スキルを証明する世界共通の資格です。多くの企業や組織では、事務能力を重視する仕事では評価される資格ですので、就職活動時に役立ちます。なお、本プログラムを履修する際は、情報処理演習Ⅰ (必修) の単位を取得しておく必要があります。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●総務、経理などの事務職に就職したい人 ●部署を問わず事務職に就職したい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
情報処理演習Ⅱ	全学科 [総合共通科目]	2 前	1	6	2 年次
情報処理演習Ⅲ	全学科 [総合共通科目]	2 後	1		
MOS 演習Ⅰ	経済・経営学科[専門教育科目]	2 後	2		
MOS 演習Ⅱ	経済・経営学科[専門教育科目]	3 前	2		

IT パスポート取得プログラム					
内容	本プログラムでは、IT の基礎的知識を証明できる国家資格 IT パスポートの取得に必要な、コンピュータの基本的な概念、ハードウェアやソフトウェアの基礎知識、ネットワークの基本、セキュリティに関する基本的な知識などを身に付けることができます。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●情報技術に携わる業務に就きたい人 ●部署を問わず事務職に就職したい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
情報文化論	全学科 [総合共通科目]	1 前・後	2	7	1 年次
統計学入門	経済・経営学科[専門教育科目] 地域創造学科[専門教育科目]	1 後	2		
プログラミング基礎	経済・経営学科[専門教育科目]	2 後	2		
スキルアップ講座 A (IT パスポート)	全学科 [総合共通科目]	3 前	1		



スポーツ分野

スポーツビジネスプログラム					
内容	本プログラムでは、スポーツ産業における総合的な知識と技能の修得を目指します。また、スポーツイベントに関する仕組みや企画、運営方法について学び、スポーツイベント検定の取得を目指します。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ関連企業に就職したい人 ●公務員としてスポーツ関連部門で働きたい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
スポーツビジネス入門	経済・経営学科[専門教育科目]	2 前	2	10	2 年次
スポーツビジネス実践	経済・経営学科[専門教育科目]	3 前	2		
スポーツ施設管理	経済・経営学科[専門教育科目]	3 前	2		
イベント論	経済・経営学科[専門教育科目]	2 前	2		
スポーツイベント検定演習	経済・経営学科[専門教育科目]	2 後	2		

スポーツトレーニングプログラム					
内容	本プログラムでは、運動に関する理論を学ぶとともに、フリーウエイトや、トレーニングマシンを用いたトレーニングの基本動作を実践します。これらの学びを通じて、目的に応じた適切なトレーニングプログラムを作成する技能を身に付けることができます。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●正しいトレーニングの知識を身に付けたい人 ●エクササイズに関心のある人 ●運動能力を向上させたい人 ●スポーツ関連企業に就職したい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
スポーツ運動学(運動方法学を含む。)	スポーツ学科[専門教育科目] こどもスポーツ教育学科[専門教育科目]	1 前	2	6	1 年次
トレーニング実習	スポーツ学科[専門教育科目]	1 前・後	1		
レジスタンストレーニング実習	スポーツ学科[専門教育科目]	2 前	1		
トレーニング計画論	スポーツ学科[専門教育科目]	2 前	2		

スポーツコーチングプログラム					
内容	本プログラムでは、スポーツのパフォーマンス向上や成果の達成を支援するためのコーチングスキルを身に付けます。スポーツ指導に必要な身体運動の仕組みをはじめ、メンタルマネジメントなどの専門知識を深めることができます。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●プロスポーツ選手を目指す人 ●教員を目指す人 ●スポーツ関連企業に就職したい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
解剖生理学	スポーツ学科[専門教育科目] こどもスポーツ教育学科[専門教育科目]	1 前	2	10	1 年次
スポーツ運動学(運動方法学を含む。)	スポーツ学科[専門教育科目] こどもスポーツ教育学科[専門教育科目]	1 前	2		
スポーツバイオメカニクス	スポーツ学科[専門教育科目] こどもスポーツ教育学科[専門教育科目]	1 後	2		
スポーツ心理学	スポーツ学科[専門教育科目] こどもスポーツ教育学科[専門教育科目]	1 後	2		
コーチングシステム論	スポーツ学科[専門教育科目]	2 後	2		

スポーツ健康プログラム					
内容	本プログラムでは、スポーツや栄養を通じた健康の維持・増進に必要な基礎的な知識を身に付けます。病気を予防する運動の原理・原則をはじめ、栄養補給・食事計画などの専門知識を深めることができます。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●正しい健康知識を学びたい人 ●プロスポーツ選手を目指す人 ●トレーナーやコーチを目指す人 ●スポーツ関連企業や食品関連企業に就職したい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
健康フィットネス論	スポーツ学科[専門教育科目]	1 後	2	8	1 年次
健康づくり運動理論	スポーツ学科[専門教育科目]	2 前	2		
スポーツ栄養学	スポーツ学科[専門教育科目] こどもスポーツ教育学科[専門教育科目]	2 後	2		
レクリエーション論	スポーツ学科[専門教育科目] こどもスポーツ教育学科[専門教育科目]	4 前	2		



行政分野

スポーツ行政プログラム					
内容	本プログラムでは、地域のスポーツ活動の促進やスポーツの社会的・経済的な効果、など、様々視点でスポーツ行政に必要な知識を深めることができます。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツを通じて社会に貢献したい人 ●スポーツ組織や団体に就職したい人 ●公務員としてスポーツ関連部門で働きたい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
スポーツ社会学	スポーツ学科[専門教育科目] こどもスポーツ教育学科[専門教育科目]	1 後	2	8	1 年次
地域スポーツ論	スポーツ学科[専門教育科目]	3 前	2		
スポーツ組織論	スポーツ学科[専門教育科目]	2 前	2		
生涯スポーツ論	スポーツ学科[専門教育科目]	3 後	2		

社会教育プログラム					
内容	本プログラムでは、任用資格である社会教育主事に必要な知識を身に付けます。社会教育主事は、自治体の教育運営委員会に所属し、社会教育活動を行っている地域のリーダーなどにアドバイスや指導を行う専門家です。なお、社会教育主事の任用資格を得るためには、本プログラム以外の単位数も必要となります。「学生便覧」を確認のうえ、所属学科における所定の科目を履修してください。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●公務員を目指す人 ●地域社会のために役立ちたい人 				
授業科目	科目区分	年次 配当	単位		履修申込 可能学年
生涯学習と社会体育	スポーツ学科[専門教育科目]	2 後	2	14	2 年次
生涯スポーツと社会体育の指導者	スポーツ学科[専門教育科目]	3 前	2		
生涯スポーツと社会体育の計画・立案	スポーツ学科[専門教育科目]	3 後	2		
生涯スポーツと社会体育の経営	スポーツ学科[専門教育科目]	3 後	2		
スポーツ社会教育実習	スポーツ学科[専門教育科目]	3 集中	2		
生涯学習支援方法論	スポーツ学科[専門教育科目]	3 前	2		
ボランティア活動と生涯スポーツ	スポーツ学科[専門教育科目]	3 後	2		



言語・異文化分野

語学力向上プログラム〔英語〕					
内容	本プログラムでは、これまで培ってきた基礎的な英語力をベースに、会話やディスカッション等のアウトプットを通じて、旅行先やビジネスの場で活用できる、より実践的な英語を身に付けます。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●語学に興味がある人 ●日常で使える英語を身に付けたい人 ●留学を視野に入れている人 ●各種検定試験の受験を考えている人 ●グローバル企業に就職したい人 				
授業科目	科目区分	年次配当	単位		履修申込可能学年
英語コミュニケーションⅠ	全学科〔総合共通科目〕	2前	1	4	1年次
英語コミュニケーションⅡ	全学科〔総合共通科目〕	2後	1		
実用英語	全学科〔総合共通科目〕	3前	1		
イングリッシュワークショップ	全学科〔総合共通科目〕	1前・後	1		

語学力向上プログラム〔中国語〕					
内容	本プログラムでは、初修の言語として基礎から学びを開始します。基本的な文法や単語・発音を学習しながら、日常生活や旅行先で活用できる実用的な中国語を身に付けます。語学学習を通して、中国文化についても理解を深めることにより、多様な視点から世界を捉え、異文化を理解する力を養います。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●語学に興味がある人 ●日常で使える中国語を身に付けたい人 ●留学を視野に入れている人 ●各種検定試験の受験を考えている人 ●グローバル企業に就職したい人 				
授業科目	科目区分	年次配当	単位		履修申込可能学年
中国語Ⅰ	全学科〔総合共通科目〕	1前	1	5	1年次
中国語Ⅱ	全学科〔総合共通科目〕	1後	1		
中国語Ⅲ	全学科〔総合共通科目〕	2前	1		
中国語Ⅳ	全学科〔総合共通科目〕	2後	1		
実用中国語	全学科〔総合共通科目〕	3前	1		

語学力向上プログラム〔韓国語〕					
内容	本プログラムでは、初修の言語として基礎から学びを開始します。ハングル文字の学習から始め、身近な単語やフレーズに慣れ親しみながら、日常生活や旅行先で活用できる実用的な韓国語を身に付けます。語学学習を通して、韓国文化についても理解を深めることにより、多様な視点から世界を捉え、異文化を理解する力を養います。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●語学に興味がある人 ●日常で使える韓国語を身に付けたい人 ●留学を視野に入れている人 ●各種検定試験の受験を考えている人 ●グローバル企業に就職したい人 				
授業科目	科目区分	年次配当	単位		履修申込可能学年
韓国語Ⅰ	全学科〔総合共通科目〕	1前	1	5	1年次
韓国語Ⅱ	全学科〔総合共通科目〕	1後	1		
韓国語Ⅲ	全学科〔総合共通科目〕	2前	1		
韓国語Ⅳ	全学科〔総合共通科目〕	2後	1		
実用韓国語	全学科〔総合共通科目〕	3前	1		

TOEICスコア向上プログラム					
内容	本プログラムでは、TOEICの実践的な受験対策を行い、学内で実施される TOEIC Bridge Listening & Reading IP Test や TOEIC Listening & Reading IP Test を受験します。比較的易しい単語、文法やフレーズ等で構成された問題を使用して、問題形式に慣れるところから始め、リスニング力とリーディング力を身に付けながら、各個人の目標スコアへの到達を目指します。				
こんな人におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ●語学に興味がある人 ●TOEICの受験を考えている人 ●就職活動や留学に向けてスコアアップを目指したい人 				
授業科目	科目区分	年次配当	単位		履修申込可能学年
スキルアップ講座B	全学科〔総合共通科目〕	(2年生) 2前 (1年生) 1前	1	4	1年次
スキルアップ講座C	全学科〔総合共通科目〕	(2年生) 2後 (1年生) 1後	1		
スキルアップ講座R	全学科〔総合共通科目〕	(2年生) 3前 (1年生) 2前	1		
スキルアップ講座S	全学科〔総合共通科目〕	(2年生) 3後 (1年生) 2後	1		

年 月 日

副専攻プログラム履修願

学部・学科・コース・学年	学部	学科	コース	年
学籍番号	A	氏名		
携帯電話番号				

申請する副専攻プログラム

副専攻プログラム名

副専攻プログラム履修の理由を下記から選び、○をつけてください。

1. 副専攻として選択した分野の知識を、目指す進路に活かせると思ったから。
2. 目指す進路に活かせる資格が取得できると考えたから。
3. 目指す進路とあまり関係はないが、興味・関心を持ったから。
4. 副専攻プログラムの修了証を、就職活動に役立てたいから。
5. その他（記入してください）

副専攻履修願に関する注意事項

- ①副専攻プログラム科目のうち、一部の科目だけを履修することを目的に、履修願を提出することはできません。申請するプログラムの科目の単位を全て修得することを前提に届出を行ってください。
- ②副専攻プログラム科目のうち、他学部・他学科開講科目を履修する際は、学生自身で履修登録ができないため、別途「副専攻プログラム科目履修届」の提出が必要です。
総合共通科目、および自学科の専門教育科目については、自身で履修登録を行ってください。

教務課確認欄

教務課確認欄

年 月 日

副専攻プログラム学修レポート

学部・学科・コース・学年	学部	学科	コース	年
学籍番号	A	氏名		
携帯電話番号				

●副専攻プログラムを履修する理由を記載してください。(300 字以上)

※本レポートを担任教員へ確認（押印）のうえ、教務課へ提出してください。

担任教員確認欄

以下は、副専攻修了証を発行する際に記載してください。

●副専攻プログラムで学んだ内容、学んだ知識・技能をどのように活かしていくかを記載してください。(400 字以上)

※本レポートを担任教員へ確認（押印）のうえ、教務課へ提出してください。

担任教員確認欄

年 月 日

副専攻プログラム 科目履修届 (他学部・他学科科目)

学部・学科・コース・学年		学部	学科	コース	年
学籍番号	A	氏名			
携帯電話番号					

申請中の副専攻プログラム

副専攻プログラム名

令和●年度に履修を希望する副専攻プログラム科目 (他学部・他学科科目)

開講期	科目名	教員名	曜日時限

副専攻プログラム 科目履修届 (他学部・他学科科目) 学生控

学籍番号 _____ A _____

氏 名 _____

開講期	科目名	教員名	曜日時限

教務課確認欄

※UNIPA の時間割に反映されるのは履修登録期間終了後となります。本紙は無くさずに保管し、出席の際に持参してください。

年 月 日

副専攻プログラム修了証発行願

_____プログラムの修了要件を満たしたため、以下のとおり修了証の発行を申請いたします。

学部・学科・コース・学年		学部	学科	コース	年
学籍番号	A	氏名			
携帯電話番号		卒業見込年月	年	月	
現在の主専攻分野					

単位修得済み科目一覧

科目名	履修年度	単位数

修了証発行願に関する注意事項

- ①修了証発行願は、副専攻プログラムの科目を全て修得済み、もしくは申請年度中に修得見込みであれば、学年に関係なく申請することができます。
- ②複数の副専攻プログラムについて申請する場合は、プログラムごとに発行願が必要です。
- ③発行願の提出後、修了証の受取りまでに2週間程度を要しますので注意してください。また、受取りの際は控えを必ず持参してください。

副専攻プログラム修了証発行願 学生控

学部・学科・コース・学年 _____ 学部 学科 _____ コース 年

学籍番号 _____ A _____

氏 名 _____

修了証を申請する副専攻プログラム

_____ プログラム

教務課確認欄